

食欲の秋、読書の秋、スポーツの秋など色々ありますが、秋は学会シーズンでもあります。カスタネット通信11月号は、10月24日(木)と25日(金)に池袋の帝京平成大学で開催された、第69回日本聴覚医学会総会・学術講演会の参加記です。発表した二人には次号で報告してもらう予定です。それからもうひとつ、オギジビの院内装飾のお話です。

学会参加記とお出かけ



学会場というと〇〇会議場や〇民ホールなどの公共施設で行われることが多いのですが、今回は大学の講義室でした。そのため、昼休みには多くの学生が行き交い、いつもの学会とは異なる雰囲気でした。“ゴミは持ち帰る”、“Wi-Fiは無い”など縛りも多い会場でしたが、学生にも「〇～〇時までは〇階に行かない」など不便をかけたのかな、と思いました。

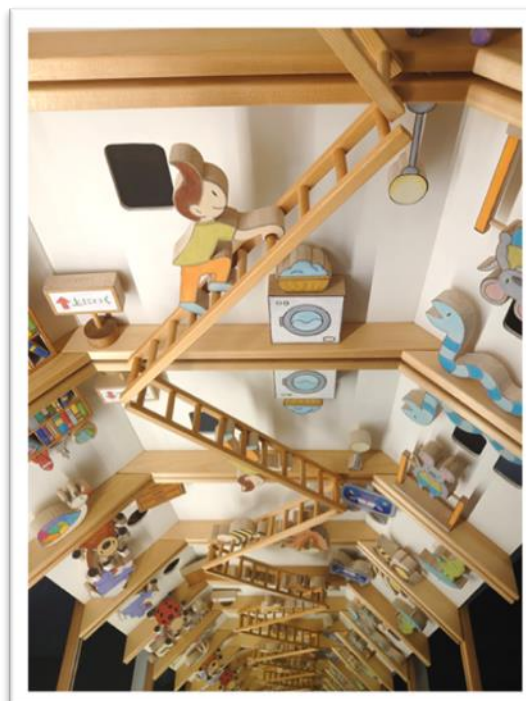
“聴覚医学会”なので“聴覚”に関する発表ばかりですが、その中でも**補聴器**や**人工内耳**の発表を中心に聞きました。日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会による難聴啓発プロジェクトが始まりましたが、補聴器の調整を専門的に行える施設数は地域により差があるようです。オギジビでは医師、言語聴覚士、認定補聴器技能者が協力して聴覚を評価し、補聴器を調整する補聴外来を行っています。これからも地域の皆様のお役に立てるよう邁進していきます。

さて、11月のオススメ絵本「100かいだてのいえ」のPOP用画像を探している時、恵比寿の東京都写真美術館で「光と動きの100かいだてのいえ－19世紀の映像装置とメディアアートをつなぐ」という展覧会の開催情報を得ました。せっかく都内にいるので行ってみたところ、絵本作家と思っていた作者のいわいとしおさんは“日本を代表するメディアアーティスト岩井俊雄”と紹介されており、またウゴウゴルーガの制作に携わっていたことを知り驚きました。“メディアアート”とは、絵画や彫刻などの伝統的な表現方法とは異なり、コンピューターや電子機器などの新しいテクノロジーを用いた芸術作品を指すことばだそうです。



ガーデンプレイス内にあります

展覧会では、19世紀初めの手動の映像装置から現在のメディアアートへの変遷、つまり映像の歴史を辿れるようになっていました。実際に手に



合わせ鏡で作られた100かいだての家

とって動かしたり、コンピューターを操作できる展示品も多くありました。動かす方はトチくんが教えてくれます。例えば、パラパラ漫画は何十枚ものイラストをめくっていくと、そのイラストが動いているかのように見えます。こういったものが現代のメディアアートに繋がっていると思うと不思議な感じがしました。今まで知らなかった分野ですが、興味深い展覧会でした。

岩井さんが算数のノートに描いたパラパラ漫画。授業中に？



↑トチくん



秋～冬～春 院内装飾



この原稿を書いているのは10月なので、院内の飾り付けはハロウィンです。カスタネット通信11月号を皆さんにお届けする頃には秋の装飾に切り替わっていると思います。

2023年1月号のカスタネット通信にも書きましたが、院内装飾はほぼスタッフの手作りです。受診に来られる方に季節を感じてもらえたなあと思い、作成しています。私が担当するときは、以前にもご紹介しましたが、折り紙作家のカミキィさんの書籍、ホームページ、Instagramから折り方を学び、それをメインに使用させていただいています。他にはインターネットで検索して、他の人の飾り付けを参考にしています。秋～冬～春の院内装飾の予定をご紹介します！



秋
収穫の秋、ということで秋の味覚をメインに飾りたいと思います(どんぐりは食べませんが)。柿、栗、サツマイモ、店先に並んできましたね。栗は皮むきが面倒ですが、シーズンに1回は食べたいと思っています。



冷たい空気の中、街がキラキラ輝いていて、年明けも近く、なんだかウキウキ、ソワソワしている季節ですね。今年のクリスマスは動物を主役にしたと考えています。動物たちとトレーシングペーパーで作った星、もみの木、昨年購入した数字入りクリップを使った飾り付けを考えています。もみの木は3年前の装飾で使ったなみなみペーパーを再利用しました。



アドベントカレンダーのように
できるでしょうか



お正月は期間が短いので、メインの「干支だるま」だけ新調し、他は毎年同じ飾りを使用しています。「干支だるま」もカミキィさん考案なので、来年の干支の「へびだるま」の作り方が紹介されるのを楽しみに待っているところです。



冬はクリスマス飾りに使用した動物や星を流用しようと考えています。あとは雪だるまでしょうか。雪原で過ごす動物たちのイメージです。



植物が芽吹く春、虫たちも活動を始めますね。テントウムシ、ハチ、チョウなどの昆虫とカラフルな花を主役に、明るく元気な春をイメージした飾りにしたいと思います。



ビタミンカラーの虫と花

まだまだ構想段階のものもありますので、実際にはどんな飾り付けになるのか、お楽しみに！